

津波避難シンポジウム

～シミュレーションの活用を考える～

入場無料
(事前登録制)

2013/5/31【金】

開場 12:00
開演 13:00

東京大学伊藤国際学術研究センター

主催：株式会社構造計画研究所

後援：東北大学 災害科学国際研究所

TIME TABLE

13:00~13:15 開会のご挨拶

【基調講演】

「沿岸域での津波災害の低減を考える
～東日本大震災の教訓を踏まえて～」

東北大学災害科学国際研究所 副所長、教授 今村文彦氏

2011年3月11日宮城県沖を震源としたマグニチュード9の巨大地震および津波が発生しました。我が国での歴史上最大の規模であり、沿岸各地で壊滅的な被害を受けました。この東日本大震災から2年が経ちました。あらためて、なぜ、マグニチュード9にも及ぶ巨大地震が発生したのか？ また40mにも及ぶ津波が生じ、広域に影響（地震動や液状化も含め）を及ぼし、被害を拡大したのか？ 整理する必要があります。さらに、現在までの調査で判明されつつある様々な津波被害の実態を見て、多くの教訓を共有化しなければならないと思います。

現在、被災地では様々な津波防災対策や復興計画が幅広く議論されています。今回のような甚大な被害を繰り返さないためには、従来の歴史に学びつつも新たな視点から減災対策やまちづくりを考えなければなりません。そこには、本来の自然環境を活かした共生の視点も重要です。我が国の沿岸域では、今後も備えを行わなければなりません。地域での安全安心を確保するための要点を一緒に考えたいと思います。



13:15~14:45

【特別講演】

「京計算機を用いた群衆避難シミュレーション」

東京大学地震研究所 教授、巨大地震津波災害予測研究センター長 堀宗朗氏

本講演では、世界有数のスーパーコンピュータである京計算機を使った、地震時の群衆避難シミュレーションの研究開発の現状をご紹介します。群衆避難シミュレーションは多様な群衆が雑然と避難する状況を想定したマルチエージェントシミュレーションです。避難経路モデルをGISから自動構築するモジュールも開発されています。解析手法の概要の他、実際の都市を対象としたシミュレーションの例を説明します。

14:55~15:55

復興への提言の一つとして…「森の長城プロジェクト」の取組みについて

公益財団法人「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」理事 事務局長

公益財団法人国際生態学センターコンサルタント 新川真氏

15:55~16:15

16:15~16:35 コーヒーブレイク

【パネルディスカッション】

「東日本大震災後の津波避難対策
～西日本へのメッセージ～」

東北大学災害科学国際研究所 副所長、教授 今村文彦氏 一般財団法人消防科学総合センター 統括研究員 黒田洋司氏

前宮城県女川町長 安住宣孝氏

※その他、自治体関係者登壇予定

モデレータ 一般社団法人減災・復興支援機構 理事長 木村拓郎氏

16:35~17:35

17:35~19:00 名刺交換会

津波避難シンポジウム

開催趣旨

我々構造計画研究所は、大学、研究機関と官公庁・自治体、実業界との間に立ち、工学・学問分野で培われた研究成果を社会とつなぐ場として毎年「KKE Vision」というプライベートイベントを開催しています。今回はその永年の取り組みの一環として、昨年竣工した東京大学伊藤国際学術センターにて、「津波対策」や「避難計画」という重要なテーマに着目し、シミュレーションの活用をキーワードとして、産官学の知恵が結集し様々な議論がなされる

場の構築を目指します。

基調講演には津波研究の第一人者である東北大学の今村文彦教授をお招きし、東日本大震災の教訓を踏まえた最新の研究成果についてお話いただきます。本シンポジウムでの情報発信を通じて工学知の交叉を実現することで、社会に貢献できるエンジニアリングとは何かを改めて考えるきっかけの場となればと考えております。是非お問い合わせの上ご参加ください。

株式会社構造計画研究所

お申し込み

- ・セミナーの受講には**事前の登録が必要**です。WEBまたはFAXにてお申し込みください。
- ・登録が完了した方には後日受講票をお送りします。
- ・当日は**受講票をお持ちください**。

WEB <http://www.kke.co.jp/sympo201305/>

※講演者、講演内容等は変更になる可能性があります。最新情報は、上記Webサイトにてご確認ください。
なお、本シンポジウム開催後も上記Webサイトにて開催報告書、講演動画等のご案内をさせていただく予定です。

FAX **03-5342-1053**

下記枠内に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

津波避難シンポジウム ～シミュレーションの活用を考える～
に参加します。

▼ ご記入またはお名前をお貼りください。

貴社名・団体名		
所属・役職		
お名前		
所在地	名 刺	
TEL:		FAX:
E-mail		



お客様が当社に提供された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、当社の製品・ソリューション・サービスなどの情報提供や営業などの目的で使用することがあります。あらかじめご了承ください。
お客様が、ご自身の個人情報の内容について照会または変更することをご希望される場合、あるいは当社による個人情報の利用の中止をご希望される場合には、下記宛にご連絡ください。

■株式会社構造計画研究所 個人情報保護相談窓口 E-mail:p-cc@kke.co.jp

今後、当社からのイベント等に関する情報を希望しない場合は、「希望しない」にチェックしてください。

希望しない

会場アクセス

東京大学 伊藤国際学術研究センター

〒113-8654
東京都文京区本郷7-3-1
TEL: 03-5841-0779

地下鉄丸ノ内線
「本郷三丁目駅」より徒歩8分
地下鉄大江戸線
「本郷三丁目駅」より徒歩6分
地下鉄千代田線
「湯島駅」または
「根津駅」より徒歩15分



株式会社構造計画研究所

海外・マーケティング戦略部
津波避難シンポジウム事務局
金弘宗、守武祐子

〒164-0012
東京都中野区中央4-5-3

TEL: 03-5342-1006
FAX: 03-5342-1053
E-mail: seminarinfo@kke.co.jp

お問い合わせ